

あそびの森すみよし保育園
平成 22 年度事業報告書
(2010. 4. 1～2011. 3. 31)

1 概 要

保育のニーズが変化しており、未満児保育だけでなく、延長保育や土曜保育などの利用については、1日当たりの利用時間が延びる傾向が強くなってきています。職員数を増やししながら、人数増加に対応をしています。民営化後2年目でもあり、徐々に保護者との連帯感なども高まっており、相互による保育の成果を実感しています。

新潟県の未満児対策に協力する体制を整え、年度途中に入園する0歳児・1歳児のこどもの人数が増えた。

子育て支援については、昨年度と同様にデイサービス・園開放に積極的に取り組んでおり、さらに利用人数が増えた。

2 職員の状況

職員の状況（平成 23 年 3 月 31 日現在）

職名	園長	主任保育士	主事保育士	保育士	調理員	保育補助	事務員	看護師	用務員	計
常勤	1	1	1	23	2		1	1		30
非常勤				1	2	8		1	1	13
合計	1	1	1	24	4	8	1	2		43

※ 常勤については、一日6時間かつ週5日以上勤務の職員

※ 嘱託医・嘱託歯科医は、それぞれ兼任契約をしている

3 保育の実践内容

保育目標に沿って、目指すこどもの姿を具体的に実現するために以下のとおり保育の実践に努めました。

(1) 明るく健康で、生活力のあるこども

運動、休息、規則正しい習慣、態度を身につけるために、「歯磨き教室」「親子歯磨き教室」「プール遊び」「サッカー教室」を含めた行事と日常保育の中で、規則正しい生活を身につけられるように保育を行いました。

(2) やさしく、思いやりがあるこども

お年寄りに接する機会を増やすため、老人介護デイサービスセンターに毎月慰問をしました。継続的にお年寄りと接することで、優しい気持ちを持てるように保育を行いました。

(3) 健康で、生活力のあるこども

当番活動を重視し、給食配膳などの日常生活の中で、ともだち同士で協力し合い、達成感を十分に感じられるように保育を行いました。

(4) 自然を愛し、豊かな感性をもったこども

園庭菜園を自分達で整備し、種苗植栽から収穫まで自分達の手で行いました。また、花壇整備などにも取り組み、卒園式、入園式に使用した花も自分達で育てました。

(5) 思ったこと、感じたことを伝え合い意欲をもつてのびのび活動できるこども

朝の会や誕生日会など、一人ひとりが表現をする機会を積極的に作り、ともだちの前でも、自分の感じたことなどを伝えられるように環境を設定しました。また、保育士が一人ひとりの考えたことや感じたことを受け入れるように留意したことで、早期にこどもたちと安定した信頼関係が築けました。

4 施設整備

(1) 環境整備

① 第3駐車場の設置

定員増加に合わせて手狭になってきた駐車場をさらに大きくし、常時22台の駐車を可能にしました。これにより、送迎時はもちろんのこと、園開放の参加者も増えています。

② 外部照明の整備

サービスマンヤード及び園庭の外部照明が不足しており、特に冬季の送迎時に支障が出ていました。照明設備を整備することにより、安全性の確保を図りました。こどもたちも足元を気にせず、屋外で遊べるようになりました。

(2) 防災対策

① 除雪機の導入

21年度の雪害状況から、さらに大型の除雪機を購入。一人で第1・第3駐車場を除雪することも可能になり、より駐車場の有効活用ができるようになりました。

② 防災用品の購入

21年度の防災備蓄に加えて、さらに備蓄食料を購入。1日程度、職員やこどもたちに与えることができる食料を確保しました。また、各クラスでの防災用品を整え、ファーストエイド・簡易浄水ストロー・エマージェンシーシートなど、クラス単位での一時的避難の用品を整えました。

また、緊急連絡用のトランシーバーの整備を行いました。

③ 発電機の購入

東日本大震災を受け、東北電力が計画停電を予定しました。これに対応するために小型発電機を購入しました。太陽光発電と併用して、最低限の保育をする体制を整えました。

(3) 保育環境充実

① 園庭菜園・花壇整備

園庭菜園・花壇の整備を行い、子どもたち自身でいろいろな植物に触れられるように整備をしました。特に、食べられる果樹を増やし、リンゴやブルーベリーなど実際にとって食べられる体験をしました。

② スクールバスの設置

スクールバスを購入し、園外保育の際や遠足など、園外での活動範囲が広がりました。園外保育は各クラス1か月に1回程度、実施ができるようになりました。

③ プール改修

プールを1年間使用し、防護カバーなどの安全具だけでなく、タイルなどの破損も見られました。そのため、プールを改修しました。下地にウレタンクッションを入れ、吹付塗装をしました。

1年目に実施した施設整備に加えて、補充的な整備を進めてきました。特に第3駐車場の整備は重要な要素を含んでおり、送迎・行事・子育て支援の充実を支えてきました。来年度以降は、保護者の皆様の利便性向上のための設備整備を進めていきます。

5 職員研修の充実

(1) 内部研修

実施月日	研修の名称	研修内容
22年4月3日	フレッシュ研修	講義
22年8月10日	学園内研修	研究発表・討議・講義
22年12月6日	感染症対策研修	講義・実技
22年12月27日	学園内研修	研究発表・討議
23年1月19日	こそだて講演会	講演会
23年2月18日	CAP講演会	講演会
23年3月30日	PC導入研修	講義・討議

(2) 園外研修

実施月日	研修の名称	研修内容
22年4月21日	園長研修会	講演会

22年4月24日	市保研研究総会	講演会
22年5月29日	初級保育者研修会	講義
22年6月3日	新任職員研修会	講義
22年7月4日	市保研講演会	講演会
22年7月6・7日	障害児研修会	講義
22年7月27日	関東ブロック保育研究大会	
22年8月19日	新私保協研修会	公開保育
22年8月25日	新潟県育児相談研修会	講義
22年9月14～17日	下越第二支部講演会	講演会・実技
22年9月25日	新潟県保育連盟青年部研修会	講演会
22年9月28日	初任所長研修	
22年10月16日	下越第二支部講演会	講演会
22年10月19日	新潟県保育連盟研究大会	講演会
22年10月23日	新私保協研修会	公開保育
22年10月28日	食に関する研修	グループ討議・実践発表
22年11月11日	パワーアップセミナー	講義・実技
22年11月18日	同和教育研修会	講演会
23年2月22日	下越地区研修会	講演会

6 主な行事

4月3日	入園式
4月26日	歯科検診
4月30日	こどもの日のつどい
6月25日	交通安全教室
5月20日	親子遠足
7月7日	たなばたのつどい
7月12日	プール開き
8月2日～6日	プール参観
8月13日～14日	希望保育
9月17日	祖父母のつどい
10月30日	あきまつり
1月19日	親子子育て講演会
12月18日	みんなのはっぴょうかい
12月24日	クリスマスコンサート
12月29日	希望保育

12月30日～1月2日	年末休暇
1月13日	もちつき大会
2月3日	豆まき会
1月21日	交通安全教室
2月28日	お別れ遠足
3月3日	ひなまつり
3月7日	CAP 講演会
3月24日	卒園おめでとうのつどい
3月22日	お別れ会
3月26日	卒園式
3月28日～3月31日	希望保育

毎月の定例行事

第2・4木曜日	園開放日
第3木曜日	お誕生日会
月1回	避難訓練・通報・消火訓練

7 地域との連携促進事業及び子育て支援事業

(1) デイサービス事業の実績

デイサービスの利用は、決まった方が利用されています。1回のみのかたはほとんどいません。

デイサービスの利用を促進するために、持ち物を変更しました。より安心して便利に利用できるようにサービスの拡充を行いました。

(2) 園開放事業の実績

園開放の利用数は順調に増えてきており、特に利用において口コミによる増加もありました。安心して気軽に遊べる保育園を目指してきました。9月、3月は予定日程が1日のみ、2月はインフルエンザの影響により、利用数が伸びませんでした。

8 延長保育事業

不況の影響から、利用数自体はそれほど多くはありませんが、前年よりも増えています。また、1回あたりの利用時間数は、増える傾向にあり、30分以上の利用はほとんどがお午後7時近くまで利用しています。